酵素キャリブレーターL

Code 463-93001

〔表示値の設定〕
本品（注）の表示値は常用参照標準物質：JSCC 常用酵素（Reference Standard-JSCC Enzyme）及び
常用参照標準物質：ChE（Reference Standard-ChE）を上位物質として検量する方法により設定しています。
（注：ただし、AMY・P-AMYのBG5P基質法は除く）

「酵素キャリブレーターL」に同梱されている現品説明書をよく読んでから使用して下さい。
各成分の表示値は、本ロットにのみ有効です。

酵素キャリブレーターL　表示値　　Lot No. **DK047**

酵素項目	添加酵素		表示値設定法（社内標準測定操作法）	酵素活性値（U/L）	
	オリジン	アイソザイム			
AST	組換え体（ヒト肝臓）	S型	JSCC 標準化対応法	148	
ALT	組換え体（ヒト肝臓）	S型	JSCC 標準化対応法	155	
ALP	組換え体（ヒト肝臓）	肝型	IFCC 対応法	189	
CK	組換え体（ヒト骨格筋）	MM型	JSCC 標準化対応法	445	
ChE	ヒト血漿	pseudo	JSCC 標準化対応法	302	
LD	組換え体（1 型）	Ⅰ型	IFCC 対応法	417	
γ-GT	組換え体（ヒト肝臓）	Ⅱ型	JSCC 標準化対応法	155	
AMY	組換え体（ヒト膵臓）及びヒト唾液	P型、S型	JSCC 標準化対応法		
			Lタイプワコー アミラーゼ	317	
			Lタイプワコー AMY・IF	326	
P-AMY	組換え体（ヒト膵臓）	P型	JSCC 標準化対応法（案） ※1		
			Lタイプワコー P-AMY	134	
			Lタイプワコー P-AMY・IF	141	
AMY	組換え体（ヒト膵臓）及びヒト唾液	P型、S型	BG5P基質法	318	※2
P-AMY	組換え体（ヒト膵臓）	P型	免疫阻害・BG5P基質法	150	※2

※1　日本臨床化学会：臨床化学, 37 Supp. 1, 25-27（2008）

※2　L タイプワコー アミラーゼ（BG5P 基質法）、L タイプワコー P-AMY（BG5P 基質法）を使用し、反応で生成するp- ニトロフェノールのモル吸光係数より算出した表示値。

製造販売元
富士フイルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号